

化学科講演会

“極低温・気相分光による超分子化学の研究”



井口 佳哉 准教授

広島大学大学院理学研究科

日時：2019年1月9日（水）16:00～17:30

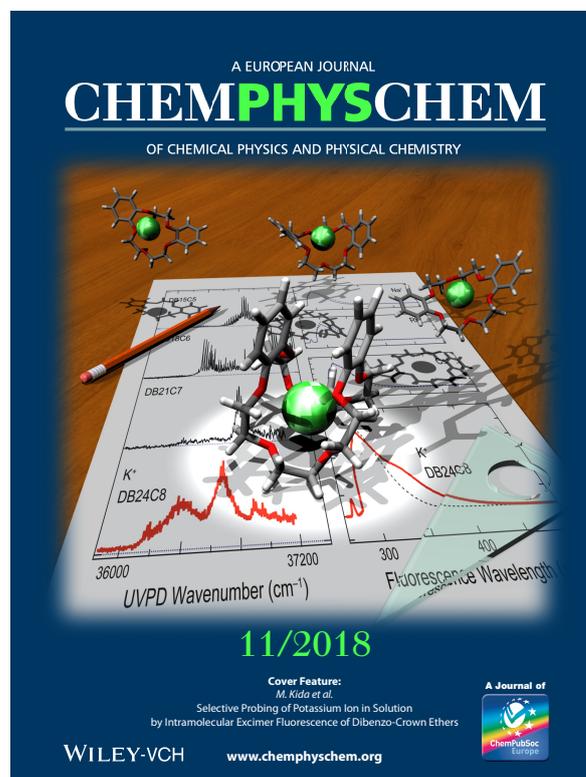
場所：理学部 A 棟 301 号室

気相分光は、溶媒効果などスペクトルをブロード化させる要因を可能な限り排除することで、原子、分子やその集合体のエネルギー状態を高い分解能で決定できる特長がある。我々は、気相分光によりホスト-ゲスト化合物、超分子化合物の高分解能スペクトルを観測し解析することにより、これらの化合物が発揮する特殊な機能（分子認識、ゲスト選択性など）の分子科学的な起源を明らかにしたいと考え、研究を進めてきた。本講演では、ホスト分子の中でも特に有名なクラウンエーテルについて我々が最近得た結果を示す。すでに膨大な研究例があり手垢にまみれた感のあるクラウンエーテルについて、気相分光によりどんな新しい知見が得られるかを紹介したい。

Inokuchi et al., *J. Am. Chem. Soc.* 2011, 133, 12256.

Inokuchi et al., *J. Am. Chem. Soc.* 2014, 136, 1815.

Kida et al., *ChemPhysChem* 2018, 19, 1331.



担当&問合せ 松本剛昭（理・化） matsumoto.yoshiteru@shizuoka.ac.jp 内線 4005